

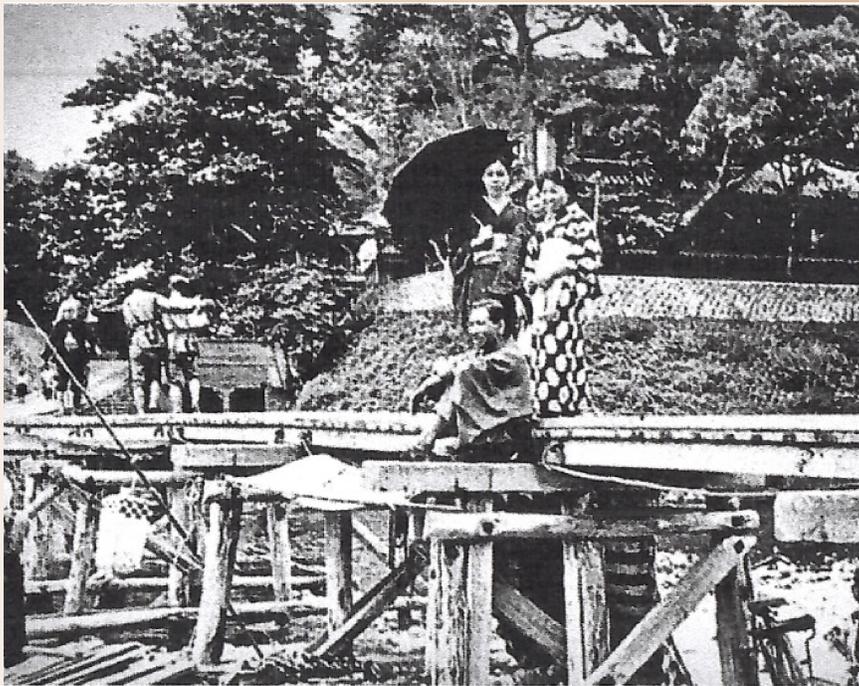
船小屋今昔物語

九州芸文館開館 10 周年記念として、「船小屋今昔物語」を開催します。
九州芸文館近くに昔からある船小屋鉱泉場、わき水が噴出しているこの上を飛ぶスズメがよく落ちていたことから「雀地獄」と呼ばれていましたが、効能が良いとわかり近隣住民が湯治客として訪れるようになり、船小屋温泉が始まったとされています。明治 19 年分析の結果含有量日本一の含鉄炭酸泉であることがわかり、その後日清戦争中、船小屋は陸軍の転地保養所に指定され、多くの療養者や家族も訪れ船小屋一帯は大盛況となります。

また、多くの文人にも愛され夏目漱石も家族で訪れています。さらに昭和天皇、秩父宮殿下の訪問もありました。こうして全国に船小屋の名を広めることとなりました。

九州芸文館では、当時の栄華が見て取れる貴重な写真や、資料を展示しご来館いただくお客さまにご覧いただきます。

- 会期 2023 年 10 月 21 日(土)～11 月 10 日(金) 19 日間 ※月曜日休館
- 場所 九州芸文館エントランスギャラリー
- 時間 10:00～21:00
- 入場 無料



(矢部川に架かるガタガタ橋と湯治客)



(船小屋温泉には、川霧温泉(上湯)と雀湯(並湯/下湯)の2つの浴場がありました。この写真は、鉱泉場の外観です。)